

かみすげたささのおか

令和5年9月29日
上菅田笹の丘小学校
学校だより 10月号



上菅田笹の丘小学校 学校教育目標
自分大好き 仲間大好き
心かがやく上菅田笹の丘小学校



教師冥利再確認

2年4組担任(副校長) 坂井 敦

暑さ寒さも彼岸までと言われますが、記録的な猛暑もようやく収まり、過ごしやすい季節となりました。日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

さて、先月の学校だよりでお知らせした通り、7年半ぶりに担任となり、二刀流生活が始まりました。子どもたちは、夏休み明けて友達と久しぶりに会い、話をしたかったはずなのに、皆自分の席に座って待っていました。そして、明るい笑顔で迎えてくれました。

「わぁ副校長先生だあ。」

「違いますよ。坂井先生です。教室では副校長先生と呼ばれても返事はしないので、よろしくね。」

「坂井先生は虫が好きなんですよ。ぼくも好きです。うれしいなあ。」

これまで休み時間や給食前後には廊下に出て、子どもと挨拶をしてきたり、理科室前展示を充実させたりしてきたので、顔だけでなく生き物好きまで、子どもたちに浸透していることが分かりました。

「笹山小学校のときからなので、この校舎で過ごすのは8年目になります。」と自己紹介したあと、

「そういえばAさん。高校生のお姉さんは元気？」

「えっ先生知っているの？」

「うん。8年前に勉強したよ。えっあれちょっと待って。みんな何歳。7歳?じゃあ、あの時の赤ちゃんがこんなに大きくなったの!先生、Aさんが赤ちゃんの時から知っているよ。」

運命的な再会も、教師ならではの出来事でした。

2年生の担任は、26年半ぶりという実に4半世紀越えの久々感ですが、教材研究をして、子どもたちの反応を見て、多少アレンジをしながら授業をし「そうか。分かった。できた。」の子どもたちの表情は、授業をしないと得られない貴重なものです。改めて教師という職業のよさを感じている日々です。子どもたちからは、毎日、元気をもらい、若返っている気がしています。昨今のニュースでは、教師不足が話題となり、本校でもその影響で、担任兼務となりました。しかし「大変ですね。」と声を掛けられますが「大変ではないです。楽しくて仕方がありません。」と返しています。ピンチはチャンスそのもので、担任に戻れたことは、本当に幸せだなと思います。教師を目指す人が減っているとのことですが、こんな楽しい職業は他にはないと改めて強く思っているところです。教師の魅力をもっと発信していかなければいけないと思っています。こんな教師もいることを広めていただけたら光栄です。

いよいよ新校舎が完成します。閉校、校舎改築、プレハブ建設、再編統合、開校、新校舎建設、引越しという自分にとって8年がかりの大きなミッションも大詰めとなってきました。細かな打ち合わせが続いていますが、スムーズな引越しに向けて準備を進めています。気になることがありましたら、遠慮なくお知らせください。これからもご支援ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

